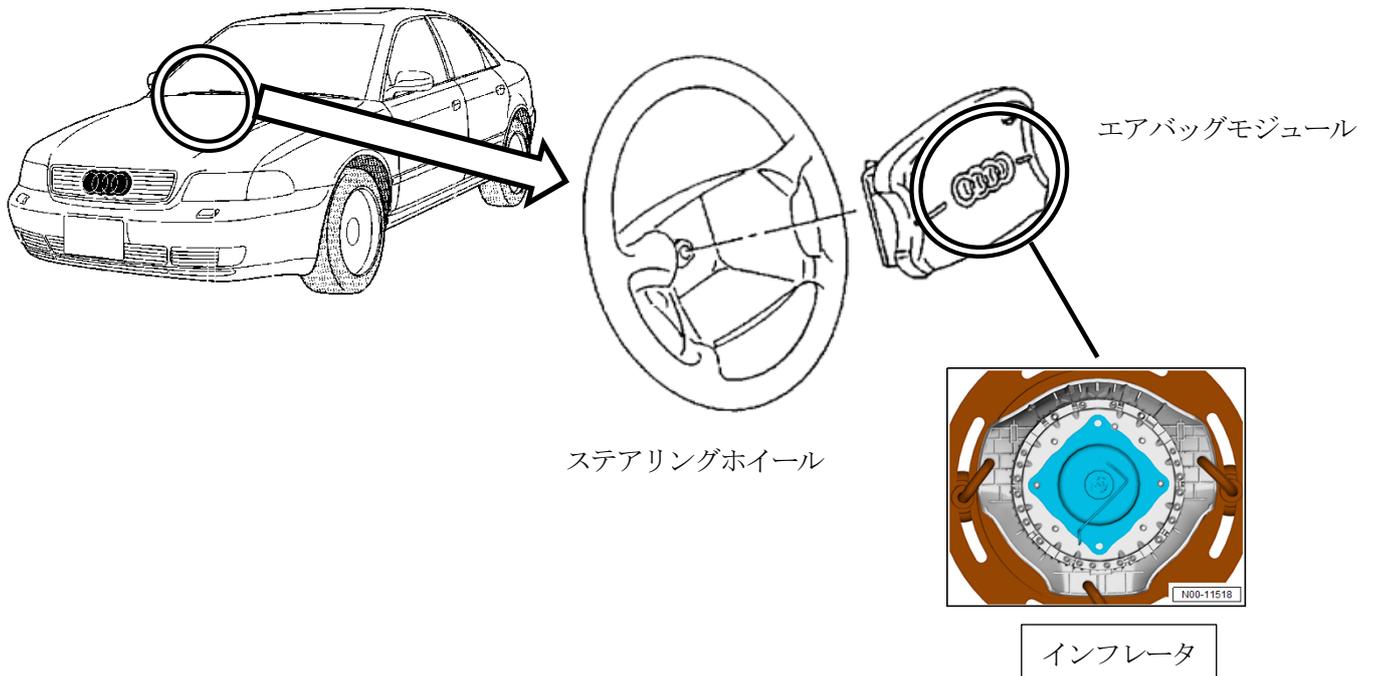


改善箇所説明図



注： は、交換する部品を示す。

基準不適合発生箇所

運転者席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、吸湿防止が不適切なため、ガス発生剤が吸湿することがある。そのため、使用過程でガス発生剤が吸湿や乾燥を繰り返した場合など、エアバッグ作動時に正常に展開せず、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、運転者席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）を対策品に交換する。

識別：「69CJ」と記入したキャンペーンステッカーを車両に貼付する。